

令和8年度 健康保険組合 予算成立!

収入

支出

令和8年度の予算が、健康保険組合の組合会において可決承認され、監督官庁に健保予算に係わる届出書を提出しました。監督官庁に提出した「一般勘定」、「介護勘定」、「子ども勘定」、それぞれの令和8年度予算について概要をお知らせします。



● 令和8年度保険料率について

令和8年度は、健康保険および介護保険の保険料率はともに据え置き、変更はありません。(健康保険料率の内訳の料率は変更あり)また、新たに始まる子ども・子育て支援金は、国が示す一律の支援金率となります。

● 保健事業について

健康寿命を延ばすことを基本とする健康日本21の考えを踏まえ、「一次予防」に向けた特定健診・特定保健指導の受診率、実施率の向上を図り、検診による予防や運動による健康維持・増進のための事業にもさらに力を入れていきます。また、パーソナルヘルスレコードPepUpの導入など事業主とも協力してコラボヘルスを推進し、加入者のヘルスリテラシーを高め、健康増進、医療費低減を目指します。

● 健康保険証の廃止およびマイナ保険証について

令和7年12月1日をもって健康保険証の使用が終了し、マイナ保険証(マイナンバーカードを健康保険証として利用登録したもの)を基本とする仕組みへ移行しました。引き続きマイナ保険証の利用登録促進に取り組んでいきます。

1 健康保険(一般勘定)

予算総額は、104億6,135万円で、令和7年度予算と比べ約2億8,581万円の増となります。経常収支はマイナス12億5,680万円の赤字計画となっています。

健康保険収入予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
健康保険収入	8,683,342	83.00
保険料	8,681,428	82.98
国庫負担金収入	1,914	0.02
調整保険料収入	149,895	1.43
繰越金	1,133	0.01
繰入金	1,500,001	14.34
国庫補助金	4,887	0.05
出産育児交付金	1,818	0.02
財政調整事業交付金	52,419	0.50
雑収入	67,852	0.65
計	10,461,347	100.00

健康保険料負担割合

事業主	被保険者	合計
47.5	31.5	79
1000	1000	1000

健康保険支出予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
事務所費	156,103	1.49
保険給付費	4,862,056	46.48
法定給付費	4,593,930	43.92
付加給付費	268,126	2.56
納付金	4,501,139	43.03
前期高齢者納付金	1,892,639	18.09
後期高齢者支援金	2,608,498	24.94
病床転換支援金	1	0.00
流行初期医療確保拠出金	1	0.00
保健事業費	482,907	4.62
還付金	536	0.01
営繕費	6,280	0.06
財政調整事業拠出金	149,895	1.43
連合会費	2,613	0.02
その他	6,655	0.06
子ども勘定繰入	1,133	0.01
予備費	292,030	2.79
計	10,461,347	100.00

● 収入の状況

主な収入としては、事業主及び被保険者の皆さんからの健康保険収入の86億8,334万円(総収入の83.0%)です。支出が多く収入が足りないため、別途積立金からの繰入金を計画しています。

● 支出の状況

主な支出には、保険給付費48億6,206万円と納付金45億114万円があり、総支出の89.5%を占めます。また、特定健診・特定保健指導・人間ドック・配偶者健診等の疾病予防、体育奨励や各種の情報提供を行うための保健事業費として4億8,291万円計上しています。

予備費は、不測の出費に対処するために、2億9,203万円計上しました。

令和8年度予算のなかで、重要な支出科目である保険給付費と納付金の状況について説明します。

● 保険給付費

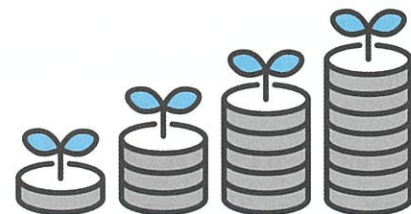
保険給付には、法定給付と付加給付があります。皆さんが医療機関で診察を受けた際の健康保険負担分の支払いや、傷病時や出産時の給付をしています。近年医療費の増加等により一人当たり給付費が増加しています。

● 納付金

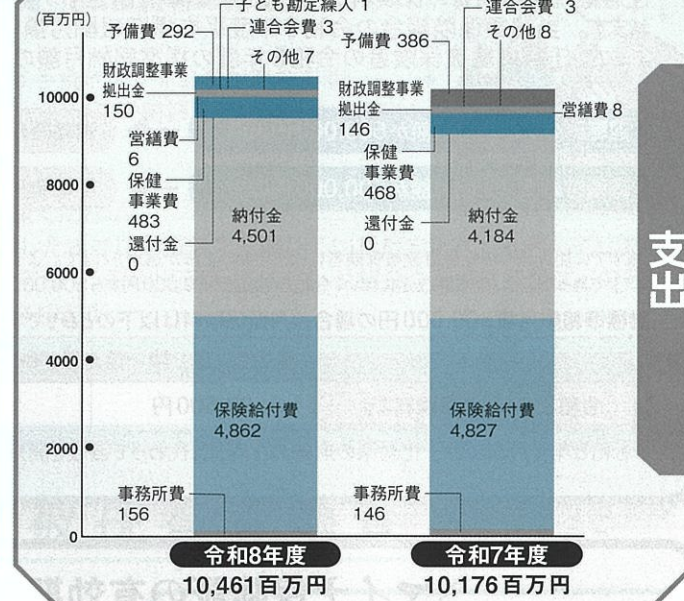
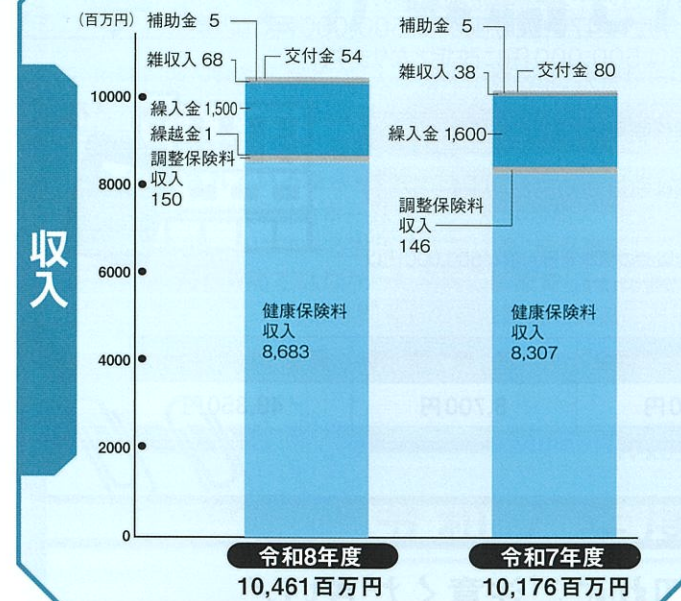
監督官庁から示された計算式と諸率で計算をした当健康保険組合の前期高齢者納付金は、前期高齢者給付費増等の影響で増加しています。

● 経常収支の状況

経常収入は87億5,420万円、経常支出は100億1,100万円となり、経常収支はマイナス12億5,680万円の赤字計画となっています。支出の中で大きな割合を占める保険給付費を抑制していくことが重要となります。



令和8年度・令和7年度予算対比



2 介護保険(介護勘定)

介護勘定は、健康保険組合が事業主及び被保険者の皆さんから介護保険料を徴収し、国へ介護納付金として納付するためのものです。予算総額は、14億4,203万円で令和7年度予算に比べて3,453万円の増加となりました。令和8年度は介護納付金が増える見込みであるものの、保険料率を上げなくても必要な収入を確保できる見込みであることから、保険料率を17.40%のまま据え置くこととしました。

● 収入の状況

収入予算の主なものは、事業主及び介護保険第2号被保険者と特定被保険者の皆さんからの介護保険料収入14億4,161万円です。

● 支出の状況

支出予算の主なものは、国から通知された介護納付金13億8,403万円です。

介護保険収入予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
介護保険収入	1,441,614	99.97
繰越金	0	0.00
繰入金	0	0.00
雑収入	414	0.03
計	1,442,028	100.00

介護保険支出予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
介護納付金	1,384,029	95.98
還付金	411	0.03
積立金	1	0.00
予備費	57,587	3.99
計	1,442,028	100.00

介護保険料負担割合

事業主	被保険者	合計
8.7	8.7	17.4
1000	1000	1000

3 子ども・子育て支援金(子ども勘定)

子ども・子育て支援金制度は、社会連帯の理念を基盤に、子どもや子育て世帯を、全世代・全経済主体が支える新しい分かち合い・連帯の仕組みです。健康保険組合は国が示す一律の支援金率で事業主及び被保険者の皆さんから徴収し、子ども・子育て支援納付金を国へ納付する義務があります。

● 収入の状況

収入予算の主なものは、事業主および被保険者の皆さんからの子ども・子育て支援金収入2億6,119万円です。

● 支出の状況

支出予算の主なものは、国から通知された子ども・子育て支援納付金2億2,759万円です。

子ども・子育て支援金収入予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
子ども・子育て支援金収入	261,188	99.57
繰越金	0	0.00
繰入金	0	0.00
雑収入	1	0.00
一般勘定受入	1,133	0.43
計	262,322	100.00

子ども・子育て支援金支出予算

科目	予算額(千円)	内訳(%)
子ども・子育て支援納付金	227,587	86.76
子ども・子育て支援金還付金	113	0.04
積立金	0	0.00
一般勘定繰入	0	0.00
雑支出	0	0.00
予備費	34,622	13.20
計	262,322	100.00

子ども・子育て支援金負担割合

事業主	被保険者	合計
1.15	1.15	2.3
1000	1000	1000